



1)鼻腔(鼻の入口)から 2.5cm 程度まで【滅菌綿棒】を差し入れ、鼻の内壁を 5 回ぬぐいます。一度抜いて、反対側の鼻腔にも差し入れ、鼻の内壁に沿って 5 回ぬぐいます。

操作方法・判定例

1 抽出液を 検体抽出容器へ 300 µl

2 70° x5 x5 両鼻をしっかり擦る

3 x5 つまんで 絞りだす

4 しっかり閉めて、 白い蓋を外す

5 5 x ゆっくりつまんで静かに垂らす

⌚ 15分 タイマーセット

※検体抽出容器はビニール袋にいれ、完全に密封してから燃えるゴミに廃棄してください。

反応時間：～15分間 **検査結果の判定：判定例**

15～30℃ で静置 そのままで…

目視で…

検査盤

○

コントロールラインに発色が認められる

C T C T

陽性 陰性

×

コントロールラインに発色が認められない

C T C T

無効例

- 2)検体採取した【滅菌綿棒】を【試料チューブ】に入れ、チューブ内の試料とよく混ぜます。チューブをつまんで、滅菌綿棒を絞りながら引き抜き、【ろ過フィルター】をしっかりと装着します。
- 3)【検査盤】の丸い穴に試料を「3 滴」たらし、結果があらわれるのを「15分」ほど待ちます。